

進路だより

平成 28年8月26日発行

岩手県立釜石祥雲支援学校

支 援 部

中学部 施設見学

6月28日(火)に中学部生徒14名が、鶉住居町の「かまいしワーク・ステーション」と甲子町の「まりん」へ施設見学に行きました。実際に働いている様子や大きい機械を見学し、働くことの楽しさや難しさを感じました。作業体験では、「ていねいに、正確に、時間を意識して(速く)」仕事することの大切さを改めて確認する機会となりました。見学後は、それぞれの事業所の方に質問し、分からないところや大切なところを知ることができました。今回学習したことを、作業学習等の日頃の学習に生かしていきます。

かまいしワーク・ステーション

電子部品の組み立て



集中して細かい作業をしています

クリーニング作業



大きい機械を操作します

印刷作業



パソコンを使った仕事です

作業体験（菓子の袋詰め）



袋入れ、シーラーでの袋とじ、ラベルシール貼りをしました。

「かまいしワーク・ステーション」は、就労移行支援と就労継続支援B型の事業所です。主に、部品組み立てや菓子製造、クリーニング作業等をとおして、就労に向けて力を高めていくことを目的としています。

まりん

施設説明・見学



大事なことをメモしています

質問



事前学習で考えた質問を発表しました



「まりん」は、生活介護や地域活動支援センターⅡ型、日中一時支援をしている事業所です。主に、調理活動や畑活動、創作活動等をとおして、より良い生活をするための力を付ける活動や余暇活動等の場を提供しています。

保護者向け 進路学習会【小学部・中学部】

6月22日(水)に中学部の保護者の方々を対象に、6月24日(金)は小学部の保護者の方々を対象に進路学習会を実施しました。実際の活動の様子をDVDで視聴しながら、進路の手引きを元に、中学部や高等部の作業学習の様子、高等部卒業後の生活や就労について学習しました。

下記の内容は、アンケートに記載のあった質問と要望の回答です。



アンケートの質問・要望 回答

① 高等部2年で始まる現場実習先は先生が決めるのですか？	本人とご家庭と相談しながら、学校での生活の様子も踏まえて決定します。どのような場所で仕事をしたいかを決めておくことが大切です。通勤手段の確保も大切です。
② 希望している福祉的就労先の定員がオーバーしているときは、どうすればよいのですか？	該当の事業所へ利用希望の生徒が在籍している事を伝え、空き状況を随時知らせていただくこともできます。ただし卒業後すぐに利用できるとは限りません。希望する事業所以外の事業所を見学、実習しながら、各事業所とお子さんとの相性を確認することも大事と思われれます。
③ 支援学校高等部の教育相談は学校を欠席していくのですか？	学校によって、教育相談の時間帯は異なりますので、授業参観等の希望や時間によっては学校を休むこととなります。
④ 支援学校高等部の入学選考は、保護者面談もありますか？	学校や教育課程によって異なります。昨年度、本校高等部は実施していません。
⑤ 各学部段階ではなく、各学年でどのように進路指導や学習が進んでいくのか、詳しく知りたいです。	保護者面談や学部で話し合う機会等において、お知らせできればと思いますので、ご質問などあればお聞かせください。また、学校へ行こう週間(10/25～10/29)がありますので、実際の学習の様子をご覧ください。
⑥ 福祉施設やグループホーム等に入る流れや手続き等が知りたいです。	次回の進路学習会にて、説明の機会を設けます。また、進路の手引きにも福祉サービス利用の手続き等について記載しておりますのでご確認ください。
⑦ 一般就労先以外の事業所等の映像も見たり、見学したりしたいです。卒業後の様子をもっと知りたいです。	10月にPTA対象の施設見学を実施する予定です。また、次回の進路学習会で福祉的就労先の様子や卒業生の様子の映像を視聴する機会を設けます。
⑧ 職業の種類や1日の流れ等を知りたいです。	職業の種類は販売、サービス、製造など様々あり、本校の卒業生も実習を経て釜石・大槌圏域の企業に多数就労しております。就労形態も8時間フルタイムの方もいればパートタイムの方もいます。実習の評価表をもとに企業、本人、家族と相談し決定していきます。

後期は、中学部の保護者の方々を対象に進路学習会2回目を予定しています。

随時、進路に関わる相談や情報提供を行います。お困りのことや分からないことがありましたら、担任を通して進路担当者までご連絡ください。